

○橋本 美幸：臨床看護学講座准教授

榊原 文：地域・老年看護学講座講師

1. 科目の教育方針

地域母子保健の今日的課題について理解し、地域母子保健の意義について理解する。また、地域母子保健の政策・事業を概観し、その活動状況や課題を調査・分析し、その評価や対策について考える。

2. 教育目標

- 1) 地域母子保健の意義について説明できる。
- 2) 地域母子保健に関わる政策および事業について説明できる。
- 3) 地域における母子保健の課題について説明できる。
- 4) 地域母子保健活動における助産師の役割について考察できる。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

【評価】

筆記試験、プレゼンテーション内容、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

- 1) 我部山キヨ子他「助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健」、医学書院
- 2) 母子衛生研究会「母子保健の主なる統計」、母子保健事業団

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	地域母子保健活動の概念と意義	橋本
2	母子保健制度と母子保健施策の動向	榊原
3	母子保健制度と母子保健施策の動向	橋本
4	地域における助産活動の実際と IPW	橋本
5	地域診断の方法	榊原
6	地域診断演習 地域や組織の情報収集と分析、課題の明確化	榊原
7	地域診断演習 保健活動の企画・実施・評価の方法等を分析	榊原
8	地域診断演習 発表	橋本・榊原